

2023年4月29日

## 赤羽緑地開園20周年記念事業の実施報告

赤羽緑地を守る会 会長 木梨博文

2003年（平成15年）4月29日に赤羽緑地が公園として開園して以来、同時に、赤羽の湿地帯を準備段階から一緒に整備した「赤羽緑地を守る会」も、都市整備課公園係殿と里親制度を結び、満20年を迎えることが出来ました。

この20年間、守る会は少しずつ公園内の整備と管理と維持を継続してきました。草花も少しずつ植えて増やしてきて、今では公園内の特長の草花として、ミズバショウ、クリンソウ、ヒガンバナを中心に、四季折々に公園内を飾るようになりました。

この度、守る会が開園20周年記念事業として、常磐線沿いに新たにハス池を造成し、サクラを5本植えました。ハス、スイレンやサクラが次の10年、20年に向けて、きれいな花を咲かせてくれることでしょう。この公園を訪問してくれる市民の皆様が、気持ち良く喜んで頂くことを目的にこれからも活動を続けて参ります。

